

ガンコ親父の

小学校の先生から出された作文テーマ「お年寄りの知恵」をまとめるために、松次郎の話を聞きたいと、孫の博喜から連絡があった。孫がやってくるその理由に松次郎は少し焦った。孫へのこれまでの話は勝手な作り話が多く、どれも「お年寄りの知恵」と呼べるものではなかった。そこで妻の貴代に相談した。「最近は大人数向けの体脂肪を持つ子供も多いし、食育の観点からも『まごわやさしい』なんかどうかしらね。」

なんだ、そのマゴハヤサイってのは？と松次郎は怪訝そうに尋ねた。貴代は「まごわやさしい」の内容を松次郎に教えた。「ま」は豆(大豆など)、「ご」はごまや木の実、「わ」は「は」ではなくて、「ワカメなどの海藻類、「や」は野菜、「さ」は魚など海のもの、「し」は椎茸などのキノコ類、「い」はさつま芋やジャガイモなどの芋類のことを差すのだった。

「まごわやさしい」は世界に誇る和食の健康的な食材の「頭文字」をつなげたフレーズだった。「知らないのは親父だけじゃないのか」と次男の学は余計なことを言った。「俺の話が『お年寄りの知恵』にふさわしいかどうかはわからんが、知っても損にはならんだろう。ところで博喜は『孫に優しい』という言葉は聞いたことがあるか？今日はその話をしようと思ってるな」

「お祖父ちゃん、『まごわやさしい』なら知ってるよ」と博喜は元気に答えた。せっかくの食材の話が無駄になつたと、貴代はガツカリしたが、松次郎は慌てることなくニヤリと笑った。「俺が言ったのは『まごわやさしい』じゃないぞ。『孫に優しい』だぞ。俺みたいな立派な大人になるために必要なことを集めた言葉だ。」

「俺が博喜に教えるのは『真っ正直に、ごまかさない、人間らしく、優しく、飒爽として、信用でき、意志の強い人』になつて欲しいということなんだ。まあ、簡単ではないが、人生をかけて取り組む価値のあることばかりだ」と、博喜の頭を撫でた。いつになく真面目に話す松次郎を見て貴代は笑いを噛み殺すのに苦労した。

「ヒュー、ヒュー」と口笛を鳴らしながら「親父もたまには良SMAを言ってみな。しかし『孫に優しい』とか、よくもまあ自分でシヤアシヤアと言つよ」と学が水を差したが、すぐに博喜が口を開いてさげすんだ。「でも、簡単じゃないかもしれないけど、僕もいずればそんな人になりたいと思います。そんなお祖父ちゃんのような。」

松次郎には博喜の「お祖父ちゃんのような」のその一言がジーンと心に染みた。急に目頭が熱くなってきたので、学に悟られないようにトイレへと立ちあがったが、すでにバシっていた。「親父もいずいぶん涙もろくなつたな。まあ、孫に優しい男になつてしまつたのだから、仕方がないよね」と学は笑った。今夜、親父には一杯付き合つてやらなくちゃいけないだろう。ちよつと昨日買ったばかりの『しまっちゅ伝蔵』もあるし。

「今夜は母さんも、親父が言つてるの真っ正直な飲み物を一緒に飲むかい？」と学は貴代に声をかけた。



奄美黒糖焼酎

しまっちゅ伝蔵
でん ぞう

常圧蒸留

昔ながらの手造り
こだわり焼酎

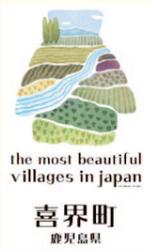
喜界島の豊かな大地の恵と豊かな自然の中で、永年の伝統に受け継がれた製法でじっくりと醸しあげた「しまっちゅ伝蔵」黒糖焼酎の味を全面に出し昔ながらのコクのある味と香りです。



喜界島酒造株式会社
鹿児島県大島郡喜界町赤連2966番地12
☎0997(65)0251

25度
好評発売中

2009年10月喜界島は「日本で最も美しい村」連合に選ばれ加盟しました。喜界島酒造は、この活動を応援しています。



「孫に優しい」に乾杯!!

<http://www.kurochu.jp> お酒は20歳になってから。お酒は楽しく適量を。飲酒運転は法律で禁止されています。妊娠中や授乳期の飲酒はお控えください。